

平成20年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	猟友会による有害鳥獣駆除対策事業
事業主体 (連絡先)	平谷村・平谷村猟友会 (0265-48-2211)
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に関する事業 イ農業の振興と農山村づくり
事業タイプ	ソフト / ハード / <input checked="" type="checkbox"/> ソフト・ハード (該当項目に○印を記入)
総事業費	1,260,775 円 (うち支援金: 983,000 円)

事業内容

シカ・イノシシ・サル等の有害鳥獣による農林業被害を防ぐため、猟友会を中心に駆除や追払い対策を組織的に実施するよう、ハード事業で大型動物捕獲用檻、小型動物捕獲用檻、わな、無線機などを整備する。

さらに、ソフト事業で狩猟免許取得者への補助金の支援や、猟友会への補助を実施し猟友会の会員を増やして組織化を図り、有害鳥獣の生態生息調査、追払い対策、個体数調整を図り拡大する有害鳥獣による農林業被害を食い止める。



【有害鳥獣捕獲状況】

自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

平成20年度有害鳥獣捕獲頭数
ニホンジカ 60頭、ニホンザル 16頭、
イノシシ 14頭、小動物 20頭

【目標・ねらい】

- 農林業被害の減少
- 猟友会の組織化

自己評価 (目標達成率) 【B】

今後の取り組み

元気づくり支援金で購入し、平谷村内各地区に設置してある有害鳥獣捕獲檻でシカ、サル、イノシシ等の有害鳥獣の捕獲を更に進める。

今年度より、村単事業で実施している狩猟免許取得者への補助金の支援や、猟友会への補助を充実させ、猟友会の会員を増やして組織化を図り、有害鳥獣の追払い対策、個体数調整を図り拡大する有害鳥獣による農林業被害を食い止める。

さらに、生態生息調査勉強会を実施し対象となる有害鳥獣を計画的に捕獲するよう務める。

※ 自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。